

現代中国地域研究(NIHU)連携拠点
愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)
2015年度第1回文化的アプローチ班主催 公開研究会

【報告者】**呉 燕和**

中央研究院民族学研究所研究員

【司 会】**松岡 正子**

愛知大学現代中国学部教授

【通 訳】**日野 みどり**

元同志社大学教授

2015年6月5日(金)

16:30~18:00

愛知大学名古屋校舎 講義棟5階 L513教室

※聴講無料、一般公開、日本語通訳有

■呉 燕和氏 プロフィール

1940年、中国・北平(北京)生まれ。台湾人9世。
1958年より中央研究院民族学研究所設立準備室(台北)に勤め、台湾の少数民族のフィールドワークに従事。翌年、台湾大学考古・人類学部に入學し、民族学研究所勤務の傍ら学ぶ。1966年に渡米、ハワイ大学大学院で学ぶ。1975年、オーストラリア国立大学で人類学の博士号を取得。南太平洋地域・東南アジア・アメリカの華僑・華人、中国の少数民族、東アジアにおける食文化とアイデンティティに関するフィールドワークを行う。イースト・ウエスト・センター(ホノルル)教授・ハワイ大学教授(1974-1993年)、香港中文大学人類学部教授・学部長(1993-2000年)を経て、現在はイースト・ウエスト・センター研究員、中央研究院民族学研究所研究員。単著: The Chinese in Papua New Guinea(1982, Chinese University Press); (台東太麻里溪流域的東排湾人)(1993年、中央研究院民族学研究所) Where is Home?(2011, Academia Sinica) 他、共編著多数。

アクセス



【お問い合わせ】

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6

TEL: 052-564-6120/FAX: 052-564-6220

E-MAIL: iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp URL: http://iccs.aichi-u.ac.jp/

回顧我的
中國人類學經驗

